

元吉町 まちづくりニュース

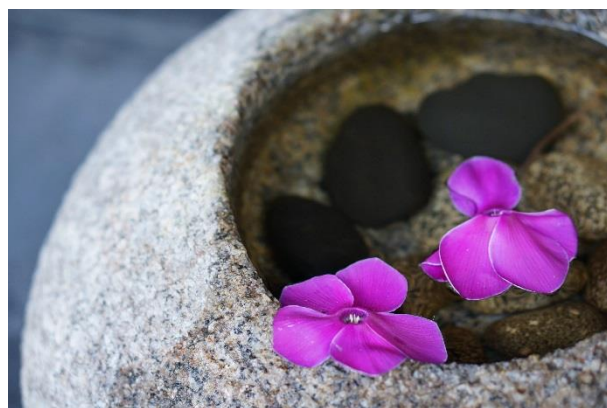
元吉町のまちづくりを考えていくため、「元吉町まちづくり協議会（仮称）」を立ち上げ、活動しています。これからのまちづくりを皆様で考え、その取り組みをお知らせするニュースです。

2015年（平成27）2月

発行：元吉町まちづくり協議会（仮称）

元吉町の町並みを 将来に引き継ぐ活動へ向けて、 『元吉町まちづくり部』の 発足を予定しています。

現在元吉町では、風情のある落ち着いた町並みを将来へ引き継ぐため、意見交換会等を行い、わたしたちが「今、できること」について検討しております。今後それらを実現するため、『元吉町まちづくり部』を立ち上げ、具体的な活動へ展開していきたいと考えています。（詳しくは裏面をご覧ください。）



報告

まちづくりの専門家に事例を紹介いただき、意見交換を行いました。

第3回元吉町まちづくり協議会（仮称）の意見交換会では、NPO 法人京都景観フォーラム理事の森川宏剛氏をお招きし、地域のルールづくりの事例（修徳学区、先斗町、桂坂学区）をご紹介いただきました。

地域で共有するルールをつくるためには、まず「地域住民が大切だと共有できるものを探り」（ポイント①）、それを地域全体で共有するために「地域の人みんなで考え、行動する仕組みをつくる」（ポイント②）ことが重要、とのお話でした。（※各事例におけるポイントは下表参照）

【各事例で紹介された、地域ルールづくりのポイント】			
	特徴	地域のルールづくりのポイント① 地域住民が大切だと共有できるものを探る	地域のルールづくりのポイント② 地域の人みんなで考え、行動する仕組みをつくる
事例1： 修徳学区	歴史性	「自治の伝統と、歴史性が地域共有の誇り」 ⇒これらを共有するコミュニティづくりへ	・町内会のつながりの強さを活かす。 ・学区の文書主義や住民合意の全員一致の伝統。
事例2： 先斗町	花街	「芸妓、舞妓が似合う風情のあるまち」 ⇒自分たち自身が地域の文化・景観の価値を再認識	・京都外の事業者も多く、多様な地域。 ・住民合意のバランスと押さえどころを考慮する。 ・行政の手も借りる。（公的な仕組みの活用）
事例3： 桂坂学区	居住環境	「緑豊かな居住環境が魅力」 ⇒自分たちの手で育ててきたことが誇り	・住民相互のフラットな関係づくり。 ・透明で民主的な運営。 ・理屈が大事。

お話を受け、「地域住民だけでなく、お商売をされる方も含めて、地域の価値を理解することで、その価値を維持することが必要である」「新しく入ってきた人にも、まちのルールを守り価値を維持することで結果的に利益にもなることを理解してもらいたい」「まちのルールが浸透し、人が変わっても守られるような仕組みが必要」など、さまざまな意見が出されました。

皆様のお知恵やお力がこれからの元吉町のまちづくりのために必要です。何卒活動に対するご理解、ご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

『元吉町まちづくり部』の発足を予定しています。

これまで「元吉町まちづくり協議会（仮称）」として意見交換会等の活動を行ってきましたが、今後この協議会を発展させ、より具体的な活動を行う組織として『元吉町まちづくり部』の発足を予定しています。4月の町内会総会において、まちづくり部の発足について諮りたいと考えています。

今後、主な活動として、地域の皆さんに参加していただける共同活動イベントや、地域の歴史や成り立ちを知るための勉強会を行うことを考えています。また、これらのイベントの企画会議も行う予定です。こうした活動を通して、元吉町が目指すまちの目標を固めていき、必要に応じてまちのルールづくりを行っていくことも視野に入れていきます。

例えば、こんなことを考えています…

《共同活動イベント》

まずは一緒に…

- ・簾の共同購入
- ・お稲荷さんの旗の作成
- ・防災訓練
- ・一人住まいの方の状況把握

地域を知ろう！

《勉強会》

- ・伝建地区における過去の取組みの勉強会



まちの人紹介



たにぐち まきこ
谷口 真輝子 さん

萬治郎 (075-561-1654)

【営業期間】 10/1~4/30

【営業時間】 17:00~22:00

(※入店 19:30 迄)

- ・鶏の水炊コースのみ
(1人前 6,500円 (税抜))
- ・全5室/5組様 完全予約制

*休業期間：5/1~9/30、年末年始

今後の活動に対する思い

創業 67 年を迎えております。まずは、左記の営業期間の為、町内のお役は冬期中心にさせて頂いており、皆様には何かとご迷惑をおかけし申し訳ありません。

元吉町で永らく商売させて頂きながら、中心にお世話頂いております方々にお任せばかりで、大変感謝し恐縮しております。ありがとうございます。

元吉町は、京都を代表する観光地という顔もあり、様々なイベントや撮影等も行われ、店舗も多く、他の地域の町内よりも交流が難しいと思います。私達は、2年前に代表になった事もあり、失礼ながら同組の方でも、お名前、お顔すら存じ上げないお宅もあります。難しいとは思いますが、神事以外でも、町内全体の交流があれば、この地域による特殊な事件、事故、災害、トラブル等のいろいろな場面での目配り、気配り、速やかな情報交換、町内の現状把握、予防対策に生かせるのではないかと思います。

これからも、皆様に御指導頂きながら、微力ではありますがお手伝いが出来ればと思います。今後共、よろしくお願い致します。

次回意見交換会

平成 27 年 2 月 27 日 (金)

第 4 回

午後 2 時~午後 3 時半

話題：『元吉町まちづくり部』の
発足へ向けて

会場：登希代 2 階
(大和大路新橋通上ル東側)

問い合わせ先

元吉町町内会 富田
(090-1918-4249)

本会の活動に関するご意見・ご質問がありましたら、ぜひご連絡下さい。